

## 対馬南警察署協議会第3回会議議事概要

日 時	令和元年7月31日（水） 13時30分～15時00分
場 所	対馬南警察署講堂
出 席 者	1 協議会 橋会長 安田委員 酒井委員 河原委員 前川委員 2 警察署 森田署長 原野副署長 白田警務課長 谷口交通課長 3 書記 警務係長
会 議 の 状 況	1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見である「梅雨期を前にした災害事故の未然防止方策」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1) 災害危険箇所の指定及び実地踏査（5月20日） 管内7か所の災害危険箇所を地区長等と視察し、危険箇所の現状、避難場所等の実態把握を行った。 (2) 災害用装備資機材の点検及び取扱い訓練の実施（5月10日） 当署駐車場において、チェーンソー等の災害用装備資機材の点検及び取扱い訓練を実施し、署員の災害対応能力の向上を図った。 (3) 防災意識の高揚を図るための広報啓発活動の実施 管内のイベントに併せてキャンペーンを実施し、防災講話及び災害防止を呼び掛ける広報チラシを配布した。 (4) 介護施設等の災害時要援護者関連施設の調査及び職員への防災指導 管内の介護施設を訪問し、入所者数、避難ルート等を確認するとともに、職員に対して防災指導を実施した。 2 平成31年4月から令和元年6月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。 (1) 高齢社会総合対策の推進 ア 高齢社会総合対策重点推進地区の指定 イ 独居高齢者宅の訪問活動 ウ 各種被害防止講話 (2) 振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の被害防止 防犯講話及び防犯寸劇の実施 (3) 進学・進級時における少年の非行・犯罪被害防止 ア 厳原地区青少年育成協議会総会の開催 イ 通学路の警戒強化 ウ 少年補導員連絡協議会総会の開催及びキャンペーンの実施 エ 新1年生に対する防犯ブザーの贈呈 オ 少年補導活動の実施 カ 薬物乱用防止教室の開催 (4) 自転車の交通事故抑止対策の推進 小学校における交通安全教室の開催 (5) 交通安全施設の点検整備の推進 交通安全施設点検整備強化月間の設定及び実施 (6) 来日外国人犯罪及び不法滞在・不法就労防止対策の推進 ア 国際旅客船の検問強化と関係機関との連携強化 イ 沿岸パトロールの実施

	<p>ウ 実態把握活動の推進</p> <p>(7) 事件事故の防止に向けた街頭活動の強化 イベント会場等の警戒活動の強化</p> <p>(8) 山岳事故防止対策の推進 広報活動の推進</p> <p>3 業務重点推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 高齢社会総合対策の推進</p> <p>(2) 振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の被害防止</p> <p>(3) 夏休み前及び夏休み期間中における少年の非行・犯罪被害防止</p> <p>(4) 高齢者と子供の交通事故抑止対策の推進</p> <p>(5) 飲酒運転根絶に向けた各種対策の推進</p> <p>(6) 台風期における災害防止対策の推進</p> <p>(7) 国際テロ諸対策の推進</p> <p>(8) 各種祭礼行事等における雑踏事故防止活動の推進</p> <p>4 諮問テーマへの協議会の答申に対する推進状況について 署長から、前回協議会の諮問テーマ「電話利用による犯罪被害の防止方策」への答申に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 高齢者宅への個別訪問 毎月第3土曜日、対馬市巖原町棧原区長等と共に、同地区に居住する独居高齢者方を訪問し、特殊詐欺被害防止について注意喚起を行った。</p> <p>(2) 自動通話録音機の活用 ア ホームページ・回覧板を活用した貸出し告知 刑事生活安全課が作成した広報チラシを学校、金融機関等へ発信し、貸出し告知を実施した。 イ 自動通話録音機の貸出し促進 各種会合において、自動通話録音機の有効性と貸出し施策の説明を実施した。</p> <p>(3) 会合等での被害防止講話（6月10日） 対馬市巖原町にある対馬市交流センターにおいて、特殊詐欺被害防止講話を行うとともに、特殊詐欺被害防止寸劇を実施した。</p>
提出意見	<p>○ 特殊詐欺及びネット犯罪に対する対処取組の推進 特殊詐欺に関する電話及びはがきの送付事案が数多く発生していること並びに対馬市は被害に遭う可能性が高い高齢者が多いことから、特殊詐欺等の被害を防止する活動を推進してもらいたい。</p>